



あゆみ

青梅市立河辺小学校
令和5年度10月号
青梅市立河辺小学校

学校便り No. 668
令和5年10月2日
校長 関谷 望

運動会、4年ぶりの一斉開催 ～学びを成長につなげる～

校長 関谷 望

9月30日（土）には、天候の危ぶまれる中でしたが、何とか第53回運動会を実施することができました。実施可否について、何度もメールでお知らせさせていただき形となり、ご心配をおかけしました。ご理解・ご協力に心より感謝申し上げます。

今年の運動会は4年ぶりに全児童が一堂に会し、実施することができました。コロナ禍での直近3回の運動会は、上学年と下学年を組み合わせた2学年ずつの3部制で、表現運動と短距離走、4年生以上の選抜リレーという種目構成でしたが、今年は団体競技や応援団を復活させ、児童の係活動も5・6年生で実施することができました。

毎日、練習を重ねた応援団が率いる応援合戦は、1年生から6年生が一体となっている姿がとても爽やかで清々しいものでした。短距離走や選抜リレー、団体競技の場面では、熱い歓声や声援が常にあり、選手たちの背中を押しているようでした。表現運動の場面では、下学年の演技を温かい目で見守ったり応援したりする上学年の姿、上学年の姿にあこがれキラキラした目で見つめる下学年の姿に、心が温まりました。高学年の子供たちが、各係の仕事に一生懸命取り組み、運動会を力強く支える体験を積むことができたことも素晴らしいことだと思います。

どの学年も、集中して演技に取り組む姿がとても輝いていました。児童の成長にとって、頑張っている成果を、他学年の児童や保護者の方に見ていただいて、認めて褒めていただくことは、とても大きな価値があります。

今回の運動会で、子供たちは仲間と共に活動することの楽しさやすばらしさ、学年や学校の一員としての所属感、努力することでできなかったことができるようになる自信など、多くのことを学ぶことができたことと思います。それを、子供たち一人一人の今後の成長につなげていきたいと思っています。

今回の運動会は4年ぶりの一斉開催ということで、会場の過度な密や混乱などを大変心配しておりました。ご来校いただいた皆様が、参観の仕方にご協力いただいたりお互いに譲り合っていたりしてくださったおかげで、概ねスムーズな運営ができたと考えております。PTAとしての活動やテントの設営・撤収へのご協力、児童の練習期間中の体調管理等、保護者の皆様にはたくさんのお力添えをいただきました。重ねて心より感謝申し上げます。

10月になり、令和5年度も折り返しを過ぎました。今後も各学年の遠足や社会科見学などの校外学習や、ゲストティーチャーをお招きしての授業、マラソン大会や展覧会などの行事などを充実させ、「体験する中での学び」を大切にするとともに、日々の授業の充実を目指した活動も継続しながら、子供たち一人一人の成長を支えていける教育活動を進めていけるよう、努めてまいります。どうぞよろしく願いいたします。